

甲府きょういくの日コンサート

教育 共育 郷育

クリスマスコンサート ～子どもたちに歌い継ぐ Vol.4～



2014

～プログラム～

童謡唱歌メドレー
クリスマスソング・コレクション
ほか

指揮：依田 浩 ピアノ：坂本由紀子

児童合唱

甲府市の子どもたち

ゲスト

木管五重奏：アンサンブル アミューズ



2014年12月7日 (日) 13:30 開場
14:00 開演

入場無料

(当日このチラシをお持ちください)

甲府市総合市民会館 芸術ホール

(甲府市青沼3-5-44)
055-231-1951

主催 甲府市教育委員会 055-223-7323

後援 甲府市文化協会 NHK甲府放送局 山梨日日新聞社 山梨放送 テレビ山梨 (順不同)

甲府市の子どもたち (児童合唱)

＜甲府きょういくの日コンサート＞を機に集まった甲府市内の子どもたち。2011年から引き続いて今年で四回目の活動。学校、学年の枠を超えたメンバーによる楽しいステージ。指揮者の依田浩氏、スタッフの坂本由紀子、小林恵美、大久保久美各氏の指導のもと、7月より本番と同じこの芸術ホールを中心に練習を重ね、楽しく歌ってきました。



依田 浩 (指揮)

国立音楽大学卒業 在学中からアンサンブルに興味を持ち、器楽や声楽の伴奏やピアノデュオなどの経験を積む。卒業後山梨に戻り、様々なコンサートを企画、ピアニストとして演奏活動を活発に行う。合唱やオペラに関わっていくなかで指揮者としても活動の場を広げ、現在東京・山梨を中心に子どもから大人まで多くの合唱団の指揮者をつとめる。JCDA日本合唱指揮者協会会員。山梨県芸術文化協会会員。21世紀の合唱を考える会 合唱人集団音楽樹会員。

坂本 由紀子 (ピアノ)

国立音楽大学ピアノ科卒業 在学中、ピアノ教育連盟オーディションにおいて奨励賞受賞。ソロ、伴奏者として各種コンサートに出演。その後、山梨大学教育学部音楽科、科目履修生としてピアノ演奏法を学ぶ。これまでに、高市貴久枝、久保田恵子、酒匂淳の各氏に師事。現在、後進の指導にあたっている。



木管五重奏 アンサンブル アミューズ

Woodwind Quintet

＜ Ensemble Amuse ＞

＜アンサンブル アミューズ＞は “音楽でみんなが楽しくなる”という意味を持ち、演奏を聴いてくださる方々に音楽を楽しんでいただきたい、という思いで結成された木管五重奏団です。木管五重奏とは木管楽器のフルート・オーボエ・クラリネット・ファゴットと金管楽器のホルンで構成され、それぞれ違う音色の特徴を生かし、ハーモニーを奏でる編成です。東京都や山梨県などの幼稚園、学校で音楽鑑賞会や結婚式など、幅広く演奏活動を行っています。



満島 貴子 (フルート)

国立音楽大学卒業 リサイタルを始めポップスやジャズライブ、ミュージカル、映画やCMなどのスタジオワーク、後進の指導などボードレスで精力的・創造的な音楽は、各方面で引く手あまたである。



竹内 栄子 (オーボエ)

国立音楽大学卒業 山梨県管打楽器ソロコンテスト入賞、葦崎ブリーズリサイタル、サントリーホールプレイヤーズ・サマーコンサート出演、室内楽やオーケストラなどの演奏活動の傍ら学生、社会人の後進の指導にもあたっている。オーボエを齋藤勇二、故丸山盛三、室内楽を宮本明恭、霧生吉秀の各氏に師事。



高木 愛 (クラリネット)

国立音楽大学卒業 12歳よりクラリネットを始める。大学卒業後、後進の指導に力を注ぐ。現在は、木管五重奏団 Ensemble Amuseを中心に、オーケストラや室内楽で活動している。クラリネットを故浜中浩一、武田忠善、室内楽を宮本明恭氏に師事。



松戸 三花 (ホルン)

国立音楽大学卒業 山梨県管・打楽器ソロコンテスト金管の部1位入賞。翌年、特別招待演奏を行う。ピアノ2台とのリサイタル、オーケストラ、プラスアンサンブルの演奏活動の傍ら、学生や社会人の指導にもあたっている。ホルンを渡邊豊秀、大阪泰久、故安原正幸、大野良雄、室内楽を北村源三、伊藤清の各氏に師事。



加藤 秀一 (ファゴット)

国立音楽大学卒業 東京文化会館新進音楽家オーディション合格、同演奏会出演。第6回JIRA音楽コンクール管・打楽器部門入選、新進音楽家演奏会第6回コンセル・マロニエ21木管部門入選。ファゴットを霧生吉秀、小山昭雄、馬込勇、室内楽を故丸山盛三の各氏に師事。